



東京都
福石歯科医院

吉野 弘三
先生

今回のアイテム

オプチダム、ソフトクランプ

ラバーダム防湿はダイレクトボンディングには欠かせないパートナー

歯牙の形態を保持することができ、樹脂製なので装着時の歯牙の損傷や痛みを回避できます。

ラバーダム防湿はダイレクトボンディングには欠かせないパートナーと考えており、とくにオプチダムによる防湿は修

復治療に限らず、修復物の装着時など今後の臨床で多く活躍する事と思います。

ダイレクトボンディングにおける最近の修復材料の歯質接着性や物性は向上し、特に歯質強化や歯髄保護を目的として選択されるケースが増えています。しかし、正しい修復治療を行うには、阻害因子となる唾液からの窩洞内の歯質や歯髄の細菌感染および、充填時におけるコンポジットレジン自体の物性劣化を避けなければなりません。

そのためにもラバーダム防湿は必須条件ですが、日本では診療効率の悪化、術式が困難、患者さんの苦痛などを理由に多くの歯科医院で実施されていないのが現状です。

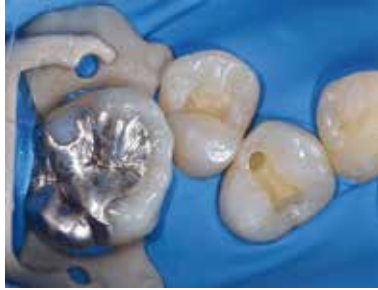
しかし、私が使用しているオプチダムは他のラバーダムとは違い、短時間で簡単に装着でき、患者さんに苦痛を与えることなく充填操作を可能にします。

専用のフレームは顔貌に合わせて湾曲しており、ラバー自体も適度な柔らかさがあるため、口腔外に過度の力が掛かりません。また、露出したい歯牙の相当部はさみで切るだけで装着が可能で、歯列叢生にも適合させることができます。

併用するソフトクランプは、あらゆる



術野が明瞭になります。



叢生歯列でも容易に装着できます。

臨床例



1. 6番近心部にカリエスが認められます。



2. ラバーダム装着後、大きく形成せずにMIに基づいてカリエスの除去を行います。



3. 歯面処理時、隣在歯は保護します。



4. ルーシーウェッジでセクショナルマトリックスを固定します。



5. 充填、形態修正後



6. 咬合調整、研磨後